

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 島田 洋二郎

副会長 松本 恭一

幹事 石毛 充

会計 金子 芳則

2016～2017年度 RI テーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016～2017 RI 会長 ジョンF. ジャーム

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館 5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館4階

電話 0479-23-0750

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2938号 (2017年3月15日発行)

今週のプログラム

「米山奨学生卓話」

2016 学年度 米山奨学生

アヴァゼ アボルファズ様(世話クラブ:千葉RC)

前回例会報告 (3月8日)

点 鐘: 島田 洋二郎会長

ロータリーソング: 我等の生業

四つのテスト唱和

ビジター紹介:

千葉科学大学 危機管理学部

環境危機管理学科

教授 八田 珠郎様 (卓話)



会長挨拶



60周年式が間近となりました。

昨日の朝9時半より、60周年の前に花の植替えをとということで、宮内環境委員長が準備をして頂き、前回と同じく、みさき園の皆さんと一緒にに行ってきました。18日までには花も根付くと

思います。

さて、今日は3月8日、東日本大震災より間もなく6年となります。銚子ロータリークラブも、その年の4月に有志の皆さんが気仙沼へ支

援に行き、また8月にはクラブの事業として、石巻の鮎川地区へ物資を運びました。会員の皆様も当時のことを知らない方も増えたので、振り返って簡単にお話をさせていただきます。

当時の会長は上総さん、社会奉仕委員長は宮崎さんです。参加者は他に、宮内清次さん、高橋さん、信太さん、宮内龍雄さん、宮内秀章さん、高木さん、石毛充さん、そして遠山さんの前前任の藤崎さん、そして亡くなられた植田さんと、当時会報を作っていたため、取材も兼ねて私も参加をさせていただきました。

前もって新生運輸の大型トラックに食料品などの物資を積み込み、高橋さんの意見で薬や血圧計なども用意をして現地に向かいました。

8月27日の朝4時に高橋歯科医院の駐車場から小型バスに乗り、一路現地へ向かいます。高速は不通の区間も多く、道路もあちこちでうねっていました。

そして午前11時に石巻に到着、現地で待ち合わせをしていた石巻南ロータリークラブの櫻谷隆様と合流いたしました。櫻谷様の職業分類は猿田先生と同じで「羽黒山鳥屋神社」の神主様です。鳥屋神社を調べましたら猿田彦神も祭られていました。櫻谷様はその年のクラブ幹事の予定だった方が津波で亡くなられたので急遽、クラブ幹事とされたそうです。他の会員でも半数近くが家を流されたと言われていました。そして、櫻谷さんをご用意して下さった「復興弁当」でお腹を満たし、鮎川へ向かいます。

牡鹿半島の海に面した山沿いを、津波で被害を



第2790地区

ガバナー 青木貞雄 (成田コスモポリタンRC)

広報・会報委員会 委員長 信太 秀紀

委員 金子 芳則

受けた道を進むと、小さな港、船溜まりがすべて壊されていて、山側も2~30メートルのところまで津波の痕跡を見て取れました。鮎川へ着き、3か所の仮設住宅を回り物資を届けましたが、どこの仮設住宅も、そこに居られる住民の自治組織が出来ていないように思われ、お渡しした物資が公平に行きわたるのか、住民の方も、私どもも少し不安なところも有ったというのが本音です。その後、残りの物資を鮎川小学校の体育館へ運び、石巻市の遠藤館長に上総会長より目録をお渡しをしました。また櫻谷様には義援金として10万円をお渡しし、櫻谷様は石巻の4クラブで使わせて頂きます、とお話がありました。

物資の搬入をすべて終えて、その後、女川原子力発電所のわきを通り、半島北側に位置する女川町へ向かいましたが、その様子は当時のテレビでも皆さんご覧になったのではないかと思います。大きなビルは波で倒され、漁港も、金華山へ向かうフェリー乗り場も津波で壊滅状態でした。当日は松島まで戻り、一泊をした宿には復旧のための作業員の皆さんも泊まられていました。

石巻市内の中心地の当時の模様は、病院を残してほとんどが流され、土台しか残っていない住宅の跡には雑草が茂り、大きく積まれた山のようなガレキや、メイン通りに横たわる巨大な鯨の缶詰のモニュメント、押しつぶされた車など、当時毎日のようにテレビに映し出されていた光景です。

この2か月後の10月に、2790地区の社会奉仕委員会でも石巻、そして岩手県の南三陸町へ行く機会がありました。その時の石巻のガレキは3分の2くらいになっていて、缶詰のモニュメントも無くなっていましたが、その他はまったく変わっていませんでした。

また、岩手の南三陸町では、車で販売をしている小さなお店がいくつかありましたが、地元の方は、あれはよそから来た方が出しているお店ですのでかまわないとお願いされました。

あれから6年が経過しましたが、この震災で命を落とされた方は15,893人、いまだ行方不明の方は2,556人、仮設を含め避難を余儀なくされている方の総数が12万6,943人となっています。

幹事報告【週報拝受】銚子東RC、波崎RC

1. バギオ日より第59号の送付
2. 財団室NEWS 2017年3月号
3. 水と衛生月間リソースのご案内
4. 国際奉仕アンケート集計結果
5. 2016-17年度年次基金寄付ゼ
ロクラブについて
…ガバナー事務所
6. カンセー所見・奨学金受領確認書提出の件
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
7. 創立50周年記念式典のご案内…八千代RC
8. 第7分IM当日資料…第7分区ガバナー補佐
9. 第3回理事会・平成29年度定例総会の開催
について…千葉科学大学おうえん協議会



【例会変更】

松戸北RC

4月より例会場・例会日変更

例会場：ロイヤルガーデンパレス柏日本閣

例会日：火曜日から水曜日に変更

(第1例会は従来通り夜間例会)

佐原RC

3月23日(木)夜間花見例会点鐘18時30分
亀甲堂

小見川RC

3月29日(水)定款第8条第1節(c)により休会

4月5日(水)休会→4日(火)第8分区合同花見
例会に振替

19日(水)休会→14日(火)鹿島臨海RCとの
合同例会に振替

会員の記念日

☆結婚記念日

田中 英子会員(3月6日)

☆創業記念日

越川 信一会員(3月4日)

ニコニコBOX

◇宮内 秀章地域環境保全委員長

昨日行いました駅前花壇の花植え、沢山のご参加有難うございました。素敵な花を見て、春を感じることができました。



卓 話

「放射性物質を含む土壌などの処理」

千葉科学大学 危機管理学部

環境危機管理学科 教授 八田 珠郎様



東京電力福島第一原子力発電所事故の被災地においては、約6年経過し、帰町および帰村が進行しているが、未だに高放射線量を有する広大な地域が存在している。本報告では、放射性物質を含む土壌などの処理研究を行う際に、この事故における放射性物質の特徴をあげ、土壌の処理方法と作物に及ぼす影響を解説した。

放射性物質の飛散による土壌への吸着に対しては、焼却あるいは溶融による処理が有効であり、岩石の風化によって生成された土壌中の粘土鉱物の高温加熱による変化を詳細に把握することが必要である。また、鉱物のみを対象とするだけでなく岩石の風化物あるいは土壌の溶融特性を解析することも不可欠である。本稿では、Csの土壌からの分離を目的として、福島県に分布する風化花崗閃緑岩を用いて、加熱溶融後の物性評価を行い、非放射性Csを混入させた風化花崗閃緑岩を高温で加熱溶融させた場合のCsの挙動について検討した結果を報告する。

放射性物質の飛散による土壌への吸着に対しては、焼却あるいは溶融による処理が有効であり、岩石の風化によって生成された土壌中の粘土鉱物の高温加熱による変化を詳細に把握することが必要である。また、鉱物のみを対象とするだけでなく岩石の風化物あるいは土壌の溶融特性を解析することも不可欠である。本稿では、Csの土壌からの分離を目的として、福島県に分布する風化花崗閃緑岩を用いて、加熱溶融後の物性評価を行い、非放射性Csを混入させた風化花崗閃緑岩を高温で加熱溶融させた場合のCsの挙動について検討した結果を報告する。

結晶化や元素の偏析を扱うとき、降温速度の相違はきわめて重要な因子となる。本研究では、CsOH添加後に1550°Cで1時間保持後、降温速度を減少させたところ、降温時間が6時間の条件ではほぼ非晶であった生成物が90時間では結晶質物質が得られた(図1)。

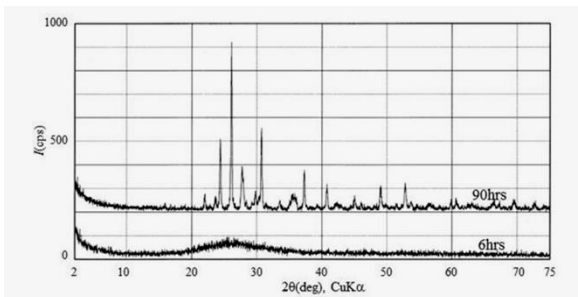


図1 風化花崗閃緑岩にCsOHを混合し、1550°C加熱溶融した後の生成物のX線粉末回折分析結果。降温速度を変えた場合(6時間と90時間)の溶融後の生成物の比較において、明瞭な結晶性の相違が認められた。

結晶性に富む主たる生成物はpollucite (ポルルクス石、 $\text{CsAlSi}_2\text{O}_6$)であった(図2)。産状は二通りあり、表面や晶洞部分では二十四面体の単結晶が認められる。生成物断面中に現れるpolluciteは顕著な結晶面(自形)を示さない。

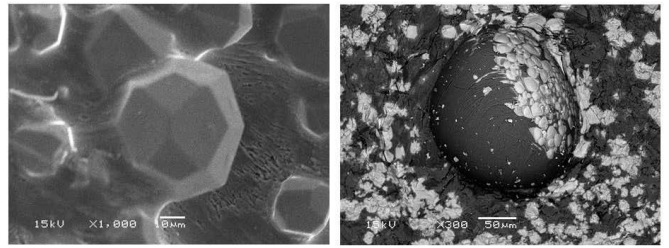


図2 風化花崗閃緑岩にCsOHを混合し、加熱溶融した後の生成物(pollucite)。左: 二次電子像、右: 反射電子像。

1550°C溶融による生成物では、大まかにはSiの存在部分とFeの存在部分とで偏析している。風化花崗閃緑岩にCsOHを混合させた本研究では、冷却後の生成物において、明瞭な元素の分配が認められた。主成分元素では、Si-Al-Ca-NaとFe-Kとに分けられ、Mgは中間的であり、CsはFeと共存する。しかし、polluciteが生成する場合には、Si-Alは比較的均一に分布するが、CsはSi-Al-Kと共存し、Fe-Ca-Mgの分布と異なった(表1)。このことから、降温速度の重要性が指摘される。以上により、溶融処理の方法を用いれば、Csを分離することが可能であることが判明した。とくに、Csの分離の最適条件に関しては、低速度の降温(冷却)条件を決定しなければならない。

表1 風化花崗閃緑岩にCsOHを混合し、溶融-冷却後、単結晶(自形)のpolluciteが認められた生成物の化学組成。

	単結晶	基質
SiO_2	43.83	41.26
Al_2O_3	16.02	13.89
Fe_2O_3	1.31	21.28
MgO	0.24	4.34
CaO	0.03	9.03
Na_2O	1.46	6.79
K_2O	1.42	0.00
Cs_2O	35.68	3.41
	99.99	100.00

委員会報告



佐藤直子 60周年式典委員長
銚子RC60周年記念式典・講演会・祝賀会の3部構成となっております。

当日のスケジュール

11:00 集合

(昼食はお弁当を用意します)

12:00 受付開始

会員は受付ロビーにてお出迎え

式典 13:00 点鐘

記念講演 14:45

二宮金次郎7代目子孫 中桐万里子氏
演題：「つなごう、新しい明日へ
～金次郎流 壁をこえる極意～」

祝賀会 16:00～18:00

60周年記念事業

3月7日(火)午前9時30分～駅前花壇の植替えを行いました。



千葉科学大学RAC木村会長・三崎園の皆様と



【出席報告】

会員総数41名 出席計算39名

出席：30名 欠席：9名 出席率76.92%

欠席：伊東君・木曾君・越川君・宮内(秀)君

坂本君・副島君・杉山君・富永君

高橋宏明君

【M U】

3/7 駅前花壇花植え (参加7名)

青野君・石毛君・金島君・宮内(秀)君・大岩君

島田君・田中君

3/11 米山奨学生修了式 松本君

3/12 八日市場RC55周年記念例会

石毛君・島田君

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 3,000	計 ¥346,000
スモールコイン	¥ —	計 ¥ 39,490
米山BOX	¥ 2,461	計 ¥ 40,371
希望の風	¥ —	計 ¥241,300

3月18日(土)

「創立60周年記念式典・祝賀会」

集合11時

犬吠埼ホテル 点鐘13時

3月22日(水) 休会

(18日60周年記念式典に振替のため)

次回のプログラム(3月29日)

「米山奨学生を終えるに当たり」

米山奨学生 金 秀斌様

お弁当：辰巳家(にぎり)

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1.個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2.取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3.自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4.ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。